

# 研究開発活動の不正防止を強化する取組

平成25年6月  
 科学技術振興機構  
 研究倫理・監査室

## 目的及び内容

参画する研究員等に対して研究上の不正行為（論文の捏造、改ざん及び盗用など）を未然に防止するために研究倫理教材（オンライン教材）の履修を義務付けます。

## 受講システム

- ・ 必修項目をすべて履修すると3～4時間程度要します。各項目は30分程度で受講できます。
- ・ オンラインで24時間受講することが可能です。
- ・ 单元ごとに履修することが可能です。時間をみつけて受講することができます。

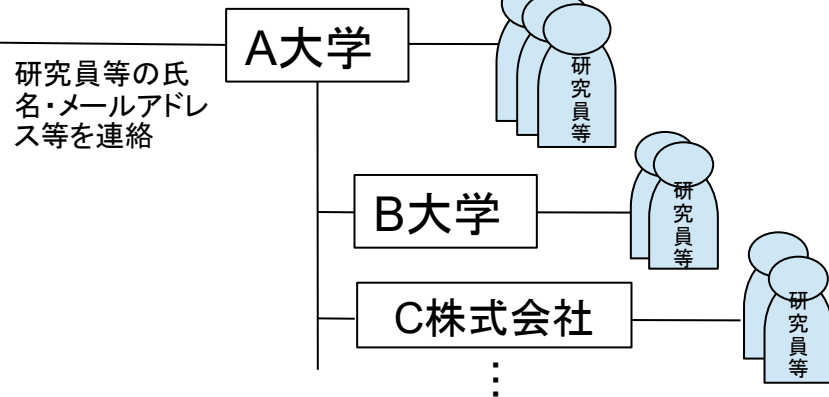
## 運用の流れ



登録依頼



## 研究参画機関



## 研究倫理教材の内容

わが国の大学・研究者等が組織するCITI Japanプロジェクトが、日本（CITI Japan Program）および米国（CITI, Collaborative Institutional Training Initiative）の2つのNPO団体の協力を得て作成する、研究者の行動規範教育のe-ラーニングプログラムを活用。

| 受講科目 |              |
|------|--------------|
| 必修   | 責任ある研究行為について |
| 必修   | 科学分野のミスコンダクト |
| 必修   | データの扱い       |
| 必修   | 盗用           |
| 任意   | 利益相反         |
| 必修   | オーサーシップ      |
| 任意   | ピア・レビュー      |
| 必修   | 共同研究のルール     |
| 任意   | メンタリング       |
| 必修   | 公的研究資金の取り扱い  |